

定例記者会見 市長コメント（概要）

①新型コロナウイルス感染症対策について

5類移行後の感染状況は、益明け後、全国的には、緩やかな増加傾向に転じている。

最新週の状況を見ると、本県は全国最多となっており、全国の19.07人対し、県内は、31.71人と全国を大きく上回る状況となっているので、今後の推移を注視し警戒する必要がある。

県内では、多くの地域で、高齢者施設や医療施設などでクラスターが発生し、感染が拡大しているので、重症化しやすい方のいる医療機関や高齢者施設等を訪問する際には十分な配慮と、マスクの着用が効果的な場面においてはマスクを着用するなど、場面に応じた感染対策に取り組むようお願いする。

また、感染された場合や発熱等の症状がある方は、国が推奨する期間は外出を自粛するなど、適切な判断と対応をしていただくようお願いする。

次に、新型コロナワクチンの接種については、9月1日の市広報紙等でもご案内しているとおり、今月20日から、「令和5年秋開始接種」を開始する。

秋開始接種に使用するワクチンは、初回接種、追加接種ともに新しいワクチンとなるオミクロン株対応ワクチンとなる。

追加接種の対象者は、初回接種を終えた生後6カ月以上の、前回の接種から3カ月以上経過した方である。

なお、65歳以上の高齢者の方には、できるだけ円滑に接種出来るよう、前回までの接種状況を考慮し接種場所と日時を指定して接種券を郵送するが、接種は強制ではないので、キャンセルや、指定された日程などの変更も可能である。

また、64歳以下の方には、19日前9時より受付を行うので、接種券が届き次第、市予約コールセンター又は、市LINEで予約していただくようお願いする。

接種体制は、前回までと同様、釜石医師会及び各医療機関にご協力をいただき、イオンタウン釜石を会場とする集団接種と医療機関での個別接種となる。

特例臨時接種による無料での接種は、今回が最後になると思われる。県内における現在の感染状況なども考慮され、接種をご検討いただくようお願いする。